# 令和２年度使用小中学校教科用図書採択に係る第２回選定委員会議事録

１　日　時　　令和元年７月９日（火）１３：３０～１６：３０

２　場　所　　東広島市役所　北館３階　相談室２

３　出席委員　山田委員（委員長）、松浦委員、市場委員、脇坂委員、佐々木委員、川委員、田中委員

４　調査報告者　北村調査員（国語・書写）、柏木調査員（社会・地図）、土肥調査員（算数）、倉田調査員（理科）、丸井調査員（生活）、木村調査員（音楽）、藤原調査員（図画工作）、保手濱調査員（家庭）、川中調査員（体育）、向井調査員（英語）、大垣調査員（道徳）

５　事　務　局　小川指導課長、田川指導主事、高橋指導主事

６　議事要録

（１）開会行事

・委員長が、挨拶を行った。

・事務局が、配付資料の確認ならびに審議手順の提案を行った。

①調査員代表から調査概要の報告を受け、質疑応答を行うこと。

②その後、審議を行うこと。（調査研究報告に対し、その妥当性と客観性について審議し、選定委員会としての推薦教科用図書を２社決定する。）

③推薦教科用図書が決定したら、推薦理由書の文案作成を行うこと。

④審議結果を確認し、承認すること。

・事務局の提案について、山田委員長が全体に図り、この方法で進めることが了承された。

（２）報告と質疑応答

小学校の１１教科、１３種目について調査員の代表から報告を受け、審議を行った。

**①国語の調査員代表が調査研究報告を行った。**

（山田）　どの教科書も、それぞれの観点において工夫がされているとのことですが、その中でも東京書籍と光村図書の工夫について、特長的な部分を報告していただきました。何か、ご質問はございますか。

（[redacted]）　ページ数のだいたいの傾向はいかがでしょうか。

（北村）　だいたい１２０ページくらいあります。東京書籍と光村図書については第５学年と第６学年が一冊になっていますので、その分、分量は多くなっています。

（[redacted]）　あとは分冊ですか。

（北村）　はい。分冊です。東京書籍と光村図書も第１学年から第４学年までは分冊となっています。

（調査員代表退出）

【審議】

（[redacted]）　東京書籍と光村図書については、他の図書と比べ、学習の手順・手立ての示し方等、主体的な学びを引き出す工夫が優れています。

（[redacted]）　また、この二つの図書は、伝統や文化についての内容、教科横断的な学習の充実に関する内容についても特色が見られました。

（[redacted]）　東京書籍は、単元の配列が特長的で優れています。一方で光村図書は、学習理解を深めるための挿絵・図表等の提示の仕方に工夫が必要であると考えます。

（山田）　では、第１推薦が東京書籍、第２推薦が光村図書ということでよろしいでしょうか。

（全員）　（よろしいの声）

【推薦理由書】

| 種目 | 国語 | 第１推薦：東書 | 第２推薦：光村 |
|---|---|---|---|
| 推薦 | 対象となった４社の図書は、どれも学習指導要領に示された各学年の目標及び内容を漏れなく配列してあり、基礎的・基本的な言語能力がしっかり習得できる内容・構成となっている。とりわけ、第１、第２推薦の図書については、他の図書と比べ、学習の手順・手立ての示し方等、主体的な学びを引き出す工夫が優れていた。また、伝統や文化についての内容、教科横断的な学習の充実に関する内容についても特色が見られた。そこで、全体的に見て、第１、第２推薦の図書を選択した。<br>第１推薦の図書は、同時期に同領域の学習を配置し、重点指導事項を原則１単元１領域に絞って配列している。また、学ぶ道筋（学習過程・手順・学習方法）を丁寧かつ明確に示し、児童の主体的な学びを引き出す工夫をしている。<br>今回、特に、説明的文章の内容を大きく変更し、「防災・安全」「平和と共生」「情報化社会」「科学技術の発展」といった内容を取り上げており、現代的課題に対応しているのが特長である。さらに、伝統的な言語文化を取り上げた小教材「季節の足音」や２年生以上の各巻にある様々な伝統・文化の紹介など、日本の美しさや豊かさに触れる工夫がある。全体的に、写真・挿絵・図表などが効果的に使われており、興味・関心を高めたり内容理解を深めたりするのに有効である。特に、１ | | |

| | |
|---|---|
| 理由 | 年生の入門時には写真や挿絵がシンプルで、活動も分かりやすく提示されている。言語活動の充実についても、記録・説明・報告・紹介・討論などの言語活動を系統的に位置付けてあり、教科横断的な学習がイメージしやすい内容となっている。<br>　第２推薦の図書は、児童が主体的に学習を進めるために、見開き１ページに学習の進め方をまとめている。また、各学年に命や友だち、生き方をテーマにした内容の文学的文章を位置付けるとともに、３年生以上には平和に関する内容を系統的に取り入れており、児童の心を育むための内容が充実している。さらに、「漢字の広場」「季節の言葉」等、言語事項に関する教材が多く、各単元で付けたい基礎的な知識・技能が明記してあり、繰り返し基礎的・基本的な知識・技能を習得させる工夫がされている。<br>　しかしながら、第１推薦の図書の方が、単元の配列が特長的である。また、第２推薦の図書は、学習理解を深めるための挿絵・図表等の提示の仕方に工夫が必要である。 |

**②書写の調査員代表が調査研究報告を行った。**

（山田）　どの教科書も、それぞれの観点において工夫がされているとのことですが、その中でも日本文教出版と東京書籍の工夫について、特長的な部分を報告していただきました。何か、ご質問はございますか。

（[redacted]）　私から一つお願いします。国語科の教科書と書写の教科書が違う場合、大きな問題はないのでしょうか。

（北村）　それについても、検討をしました。たしかに、国語科の教材と同じような教材が入っているということがあるので、同じ教科書の場合、メリットはあります。ですが、書写の教科書として観点別に評価を行った際、日本文教出版の方が評価が高いと判断しました。

（[redacted]）　書写の学習をする際に、一番、優れていたのが日本文教出版であったということですね。

（北村）　はい。

（調査員代表退出）

【審議】

（[redacted]）　日本文教出版は、毛筆教材・硬筆教材の豊富さに特長があり、主体的な学びを引き出しやすい点で優れています。

（[redacted]）　東京書籍は、「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」「ふり返って話そう」「生活に広げよう」という学習のパターンを示しており、学習の見通しがもちやすく構成されています。また、毛筆の学習を硬筆に生かすことができるよう教材の配置が工夫されています。しかしながら、日本文教出版は、毛筆教材・硬筆教材の豊富さに特長があり、主体的な学びを引き出しやすい点で優れています。

（山田）　では、第１推薦が日本文教出版、第２推薦が東京書籍ということでよろしいでしょうか。

（全員）　（よろしいの声）

【推薦理由書】

| 種目 | 書写 | 第１推薦：日文 | 第２推薦：東書 |
|---|---|---|---|
| 推薦理由 | 対象となった５社の図書は、学習指導要領に示された指導事項をもれなく取り上げ、書写の基礎・基本を確実に習得できるような工夫がされている。また、言語活動の充実についても、書写で学んだ基礎・基本を他教科や生活の中で活用できるように、さまざまな活動を設定した教材が工夫されている。特に、第１、第２推薦の図書は、学習の進め方や学習の手立てとなる資料（写真・運筆）において優れており、第１、第２推薦の図書を選択した。<br>第１推薦の図書は、全学年で書く姿勢・用具の置き方や準備・用具の後始末の仕方を写真やイラストを用いて丁寧に説明している。また、正しい姿勢や運筆が擬態語や擬音語で強調しながら示してあるため分かりやすく、基礎・基本を定着させるための工夫がある。さらに、学習の進め方として四つの学習の流れやポイントが示されており、主体的な学びを引き出す工夫もみられる。特に、「ことばのまど」のコーナーでは、主体的な学びにつながるよう、自分で考えたり自己選択したりする内容が取り入れられている。さらに、毛筆教材数・硬筆教材数ともに多く、様々な内容に触れることができる。<br>第２推薦の図書は、「見つけよう」「確かめよう」「生かそう」「ふり返って話そう」「生活に広げよう」という学習のパターンを示しており、学習の見通しがもちやすく構成されている。また、毛筆の学習を硬筆に生かすことができるよう教材の配置が工夫されている。伝統的な言語文化に関する学習においては、学年に応じた教材が取り上げられており、伝統的な言語文化に親しむことができるよう工夫されている。さらに、学習したことを他教科に生かすことができるような工夫がみられる。<br>しかしながら、第１推薦の図書の方が、毛筆教材・硬筆教材の豊富さに特長があり、主体的な学びを引き出しやすい点で優れている。 | | |

**③社会の調査員代表が調査研究報告を行った。**

（山田）　どの教科書も、それぞれの観点において工夫がされているとのことですが、その中でも教育出版と東京書籍の工夫について、特長的な部分を報告していただきました。何か、ご質問はございますか。

（[redacted]）　教育出版についてですが、地元の教材を特に意識したというのはどういうことでしょうか。

（柏木）　資料の中に、身近な素材を取り上げています。

（[redacted]）　例えば４年生でいえば、岡山県などいろいろな県のことを参考にしながら東広島市のことを学習するということになっていると思うのですが、広島関連というと、扱っているのは、教育出版だけということでしょうか。

（柏木）　そういうことではありません。原子爆弾については、どの教科書でも扱っています。しかしながら、昨年度の自然災害などについても取り上げているのが教育出版です。

（[redacted]）　報告を聞いていると、東京書籍の教科書もかなり良いところがあり、教育出版とかなり拮抗しているのではないかと思われますが、決め手になるようなものはありますでしょうか。

（柏木）　資料の提示の仕方が大きいです。教育出版は資料の説明を加えて提示をしています。また、比較ができるように資料を提示しています。

（[redacted]）　東京書籍は学び方を重視しているように思われるが、教育出版にもそういう視点はありますでしょうか。

（柏木）　東京書籍には、「つかむ」「調べる」「まとめる」「広げる」という四つをはっきりと明示しています。教育出版は同じようにしているわけではありませんが、「つながりの学習」を意識し、課題発見追究型として教科書の中で明示しています。

（調査員代表退出）

【審議】

（[redacted]）　教育出版は、写真や図表などの資料が効果的に掲載され、児童が活用しやすく、多くの資料に比較・関連付けて思考できるように工夫されています。

（[redacted]）　東京書籍は、基礎・基本の習得のための重要語句を示す「ことば」や学びの基本を示す「学び方コーナー」を提示し、基礎・基本の定着への手段が充実しています。また、単元の進め方を「つかむ・調べる・まとめる・いかす」の繰り返しで構成し、連続性のある問題解決学習が進められるように工夫されています。しかしながら、教育出版が、掲載している資料の構成・配列や活用の視点に立った資料の表現・表記方法で、より優れています。

（山田）　では、第１推薦が教育出版、第２推薦が東京書籍ということでよろしいでしょうか。

（全員）　（よろしいの声）

【推薦理由書】

| 種目 | 社会 | 第１推薦：教出 | 第２推薦：東書 |
|---|---|---|---|
| 推薦理由 | 対象となった３社の図書は、学習指導要領の目標、内容を踏まえた問題解決的な学習の手法を取り入れ、教科書で学ぶ工夫がなされている。特に、基礎・基本の習得の手立て、資料提示・活用方法、言語活動の充実において、選択した第１、第２推薦の図書が優れている。<br>第１推薦の図書は、基礎的・基本的な内容が定着できるよう単元末にはキーワードを枠囲みで用語を明示し、「学びのてびき」として資料の読み取り方が定着できるよう繰り返し表示されている。見方・考え方を働かせる場面では、「この時間の問い」として課題を示し、吹き出しを通して思考の広がりや関連付けが示されるよう構成され、「次につなげよう」として次時への関連付けを行っている。また、写真や図表などの資料が効果的に掲載され、児童が活用しやすく、多くの資料に比較・関連付けて思考できるように工夫している。さらに、まとめの段階の手順が明確であり、児童の視点に立った多様なまとめが提示してあるなど、言語活動の参考になる。<br>第２推薦の図書は、基礎・基本の習得のための重要語句を示す「ことば」や学びの基本を示す「学び方コーナー」を提示し、基礎・基本の定着への手段が充実している。また、単元の進め方を「つかむ・調べる・まとめる・いかす」の繰り返しで構成し、連続性のある問題解決学習が進められるように工夫している。<br>しかしながら、第１推薦の図書の方が、掲載している資料の構成・配列や活用の視点に立った資料の表現・表記方法において優れている。 | | |

**④地図の調査員代表が調査研究報告を行った。**

（山田）　それぞれの観点において、両社、工夫がされているところを報告してもらいましたが帝国書院のほうが、有意な部分があると聞きとったのですが、何か、ご質問はございますか。

（[redacted]）　報告では、帝国書院についてのことが多かったと思います。東京書籍の良さを一つ挙げるとしたら何でしょうか。

（柏木）　東京書籍は、イラスト等を効果的に配置しており、地図に親しむことができるようにしています。

（調査員代表退出）

【審議】

（[redacted]）　東京書籍は、地図に関するイラストを多用し、基礎・基本事項を丁寧に親しみやすく示しており、地図を使った学習問題がキャラクターによる吹き出しの形式で各ページに掲載されています。しかしながら、帝国書院は、第３学年から活用するための工夫や社会科における様々な社会事象と地図を関連付けて学ぶ学習への使いやすさの点で、優れています。

（山田）　では、第１推薦が帝国書院、第２推薦が東京書籍ということでよろしいでしょうか。

（全員）　（よろしいの声）

【推薦理由書】

| 種目 | 地図 | 第１推薦：帝国 | 第２推薦：東書 |
|---|---|---|---|
| 推薦理由 | 対象となった２社の図書は、地図に対する興味・関心をもたせる工夫、社会科学習で取り扱う事物・事象を取り上げた地図の充実、児童にとって分かりやすい地図の表記、言語活動の充実を図る資料提示などの面から地図を活用することを促すように工夫している。<br>第１推薦の図書は、地図に関する基礎的な見方、地図帳の基本的な使い方のページが充実しており、構成や配列、表記などの工夫により、３年生からの地図活用を促すことができるようにしている。吹き出しや地図に関する問題形式で児童の視点に立った課題により、地図から見出せる大切なことを示すとともに、児童に示唆したり気付かせたりするなど興味・関心を高めながら進んで学習することができる。さらに、地図上で本市が明瞭に表示されており、地図全体もはっきりした色遣いや精選された記号、地名表記の適切な大きさ、太さにより、全体的に地図を読み取りやすくしている。<br>第２推薦の図書は、地図に関するイラストを多用し、基礎・基本事項を丁寧に親しみやすく示しており、地図を使った学習問題をキャラクターによる吹き出しの形式で各ページに掲載している。<br>しかしながら、第１推薦の図書の方が、３年生から活用するための工夫や社会科における様々な社会事象と地図を関連付けて学ぶ学習への使いやすさの点で、優れている。 | | |

**⑤算数の調査員代表が調査研究報告を行った。**

（山田）　どの教科書も、それぞれの観点において工夫がされているとのことですが、その中でも東京書籍と学校図書の工夫について、特長的な部分を報告していただきました。何

か、ご質問はございますか。

（[redacted]）　ある算数科の教科書を手に取ったとき、重いという感じを受けたのですが、どこの教科書会社もだいたいあのようなずっしりとした重さになっているのでしょうか。

（土肥）　系統を大事にする教科なので、前の学習の振り返りをできるようにするための工夫を盛り込んでおり、だんだんと重くなってきています。

（[redacted]）　現在使われているものよりも、重くなっていますか。

（土肥）　重さについては、大きな変わりはありません。

（[redacted]）　今使っている算数の教科書は、一番最後のところに、その前の学年のこの学習内容を活用すれば、今のこの問題を解決することができるというというような手引きがあります。そのようなものはありますでしょうか。

（土肥）　あります。また、新しい学習指導要領では、見方・考え方というところが重視されており、これに関することが、どの教科書にも入っています。

（[redacted]）　先程の報告で、東京書籍の第１学年の教科書が使いやすいとおっしゃっていました。もう少し詳しく教えてください。

（土肥）　教科書を、中心部の綴じてある部分から開ける作りになっているので、ブロックなどを置くことが容易で、操作もし易いです。

（[redacted]）　スタートカリキュラムを意識した教科書は、東京書籍だけでしょうか。

（土肥）　東京書籍だけではありません。しかし、東京書籍が一番充実していました。

（調査員代表退出）

【審議】

（[redacted]）　学校図書は、児童のつまずきを考慮し、つまずきやすい単元を二つに分けて構成して学び直しの機会を設定したり、特設単元として重点的に学習するようにしたりするなど、単元配列に工夫があります。しかしながら、東京書籍は、児童の発達段階を考慮し、習熟の程度に応じた教材を掲載している点で優れています。

（山田）　では、第１推薦が東京書籍、第２推薦が学校図書ということでよろしいでしょうか。

（全員）　（よろしいの声）

【推薦理由書】

| 種目 | 算数 | 第１推薦：東書 | 第２推薦：学図 |
|---|---|---|---|
| 推薦 | 対象となった６社の図書は、学習指導要領の算数科の目標に基づいて内容が構成されている。また、「学び方を学ぶ」視点が重視され、「主体的・対話的で深い学び」の実現にむけて、児童にとっても教師にとっても授業をイメージしやすいように工夫がされている。また、学校での学びが児童の身近な生活場面に活用されたり、将来的な力に繋がったりしていくよう、「数学的な見方・考え方」を意識するようになっている。しかしながら、五つの観点を吟味していくと、第１、第２推薦の図書と比べ、個に応じた教材の充実や児童の思考の流れやつまずきにそった内容の配列や表現・表記が十分とは言えない図書もあった。そこで全体的にみて、第１、第２推薦の図書を選択した。<br>第１推薦の図書は、入門期における児童の発達段階を考慮し、２単元をＡ４別冊の中とじの形式で分冊にしている。このことで、１年生児童の中心的な操作活動であるブロック操作を容易にしている。また、ノート指導がまだ難しい時期において、書き込みの容易さを実現するとともに掲載さ | | |

| | |
|---|---|
| 理由 | れている練習問題が多い。また、全学年において児童がつまずきやすい学習に対して、習熟の程度に応じた問題を掲載し、デジタルコンテンツ等により丁寧に説明している。<br>　また、学習のまとめやふりかえり場面において、「数学的な見方・考え方」をマークで示して顕在化し、児童が深くかつ系統的に学べるようにしている。<br>　第２推薦の図書も児童のつまずきを考慮し、つまずきやすい単元を二つに分けて学び直しの機会を設定したり、特設単元として重点的に学習するようにしたりするなど、単元設定を工夫している。また、「主体的・対話的で深い学び」が１時間の学習の中で意識されやすいように表現・表記が工夫されている。<br>　しかしながら、第１推薦の図書の方が、児童の発達段階を考慮し、習熟の程度に応じた教材を掲載している点で優れている。 |

**⑥理科の調査員代表が調査研究報告を行った。**

（山田）　どの教科書も、それぞれの観点において工夫がされているとのことですが、その中でも教育出版と東京書籍の工夫について、特長的な部分を報告していただきました。何か、ご質問はございますか。

（[redacted]）　注目されているプログラミングですが、これについては、差はなかったでしょうか。

（倉田）　大きな差はありませんでした。しかし、外部とリンクして学習するような教科書があったり、東京書籍のようにソフトを活用して学習するようなものがあったりし、そういったような差はありました。

（[redacted]）　教育出版と東京書籍が、興味・関心を高めるため、どのような工夫をしているか教えてください。

（倉田）　両社とも、問題解決学習を取り入れるなどの工夫をしています。この点については、拮抗しています。また、どの教科書も、児童の興味がわくような単元の入り方をしています。

（[redacted]）　これからますます、課題発見力を重視していかなければならない中で、教育出版がそこを意識した工夫をしているということでしょうか。

（倉田）　そうです。

（調査員代表退出）

【審議】

（[redacted]）　教育出版、東京書籍は、問題解決の場面で予想をもたせる場面が多いこと、写真や図、文字の大きさ及び、情報量が適切であること、よい手本となる児童のノート例が示してあること等の点で優れています。

（[redacted]）　特に教育出版の特長として、１点目に児童の気付きによる問題発見が仕組まれていること、２点目に実験や観察の問題に対する結論が明確であり、結論に基づく補足や説明、或いは、次の学習へのステップを枠外で説明してあるため、思考を整理しやすいこと、３点目に結果をもとに分析して考察する力や見通す力の育成が図られるような児童の対話場面が掲載されていることが挙げられます。

（山田）　では、第１推薦が教育出版、第２推薦が東京書籍ということでよろしいでしょうか。

（全員）　（よろしいの声）

【推薦理由書】

| 種目 | 理科 | 第１推薦：教出 | 第２推薦：東書 |
|---|---|---|---|
| 推薦理由 | 対象となった５社の図書は、学習指導要領への対応が万全であり、教科の基礎的・基本的な内容の確実な定着と指導内容の工夫、理科の問題解決の過程を学年に応じてつかみやすくする工夫、写真や図表などを児童に親しみやすい構成にする工夫がされている。また、「理科の見方・考え方」を働かせながら思考力・表現力を育成するよう対話や話合い場面を多く取り入れるなど言語活動の充実や算数科との関連など、理数教育の充実が考慮されている。そして、令和２年度から、必修のプログラミング教育についても理科の学びを更に深めることができるよう工夫されている。<br>特に第１、第２推薦の図書は、問題解決の場面で予想をもたせる場面が多いこと、写真や図、文字の大きさ及び、情報量が適切であること、よい手本となる児童のノート例が示してあること等の点で優れている。また、すべての単元で学習のつながりや区切りが視覚的にとらえやすいように工夫されており、比較や関係付けをして考えたり、実験したりできるよう表現や表記及び構成が工夫されている。更に、児童が実験や観察をしたとき、複数の結果が得られた場合や異なった結果が発生した場合などの処理の仕方や話合いの仕方が示されており、児童の学習法の習得の参考になるよう工夫されている。<br>特に第１推薦の図書の特長として、１点目に児童の気付きによる問題発見が仕組まれていること、２点目に実験や観察の問題に対する結論が明確であり、結論に基づく補足や説明、或いは、次の学習へのステップを枠外で説明してあるため、思考を整理しやすいこと、３点目に結果を基に分析して考察する力や見通す力の育成が図られるような児童の対話場面が掲載されていることが挙げられる。以上のことから、他の図書より優位性が認められる。 | | |

**⑦生活の調査員代表が調査研究報告を行った。**

（山田）　どの教科書も、それぞれの観点において工夫がされているとのことですが、その中でも日本文教出版と啓林館の工夫について、特長的な部分を報告していただきました。何か、ご質問はございますか。

（[redacted]）　啓林館の教科書に、ＱＲコードが掲載してあるということですが、他の教科書にはＱＲコードは掲載されていないのでしょうか。

（丸井）　パソコンで調べるというのはあるのですが、ＱＲコードを使って動画を見たり音楽を聞いたりできるのが啓林館です。

（[redacted]）　授業では、タブレットを使ってＱＲコードを読み取って、動画を見たり音楽を聞いたりするのでしょうか。

（丸井）　はい。そうです。

（[redacted]）　先程の報告で、日本文教出版が、スタートカリキュラムを意識した写真を掲載しているとおっしゃっていました。その写真というのは、遊びを中心とした写真でしょうか。

（丸井）　学校に来たらこんなことをするとか、一日の流れであるとかを写真を使って表しています。

（[redacted]）　スタートカリキュラムについては、特に、日本文教出版の内容が充実しているという

ことでしょうか。

（丸井）　はい。そうです。イラストを使っている教科書が多かったのですが、日本文教出版は、写真を使って一日の流れなどを表していました。

（[redacted]）　先程の報告で、日本文教出版は、季節の遊びについては他社の２倍扱っているとおっしゃっていました。本当に２倍の量があるのでしょうか。

（丸井）　はい。あります。日本文教の季節の遊びは内容が豊富で、子どもたちがさまざまなものの中から選ぶことができます。

（調査員代表退出）

【審議】

（[redacted]）　啓林館は、紙面右下に設定した「めくり言葉」で気付きが繰り返し深まる構成にし、気付きの質を高めたり、児童の「次はこうしたい」「もっとこうしたい」という思いや願い、活動の連続性・広がりをサポートしたりする工夫がされています。

（[redacted]）　日本文教出版は、育成すべき三つの柱に基づいた学習のめあてを明確に示し、教師には押さえるべきポイントや評価が、児童には何を学ぶのかが分かる工夫がされています。また、スタートカリキュラムの内容や学習内容の配列、豊富な資料、有効な挿絵等において啓林館より優れています。

（山田）　では、第１推薦が日本文教出版、第２推薦が啓林館ということでよろしいでしょうか。

（全員）　（よろしいの声）

【推薦理由書】

| 種目 | 生活 | 第１推薦：日文 | 第２推薦：啓林館 |
|---|---|---|---|
| 推薦理由 | 対象となった７社の図書は、具体的な活動や体験を通して学習指導要領に示された、三つの資質・能力「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」を育成する工夫がされている。また、特別支援教育に配慮したユニバーサルデザインの色彩や書体等を取り入れている。しかしながら、第１、第２推薦の図書と比べ、他の図書は児童に親しみやすい挿絵や表記、学びのつながりの点においての工夫がやや不十分であった。そこで全体的にみて第１、第２推薦の図書を選択した。<br>第１推薦の図書は、育成すべき三つの柱に基づいた学習のめあてを明確に示し、教師には押さえるべきポイントや評価が、児童には何を学ぶのかが分かる工夫をしている。スタートカリキュラムでは、幼児期の終わりまでに育ってほしい１０の姿に対応させ、児童が活動をイメージしやすい写真で構成され、基礎・基本の定着を図る工夫がされている。主体的に学習に取り組む工夫では、教科書の使い方の説明や課題解決型の学習展開、自主学習の参考になる資料掲載、児童に植物の成長過程が一覧できる「やまおり」加工のしかけ等、児童に主体的に学びを促す工夫が豊富にある。昔の遊びや自然を対象にした遊びでは、他社の約２倍の資料が掲載され、ものづくりの内容が充実している。また、単元の導入に児童にワクワク感を抱かせるダイナミックな写真を使用し、学習意欲を高めるなど内容の表現・表記が工夫されている。また、見開き２ページを使い比較しやすくなる工夫がされている。言語活動の充実では、巻末の「ちえとわざのたからばこ」で、具体例がイラストで豊富に示され、また板書を中心にした多様な表現方法や話合いの場が例示されており、児童が | | |

| | |
|---|---|
| | 活動をイメージしやすい工夫がされている。<br>　第２推薦の図書は、紙面右下に設定した「めくり言葉」で気付きが繰り返し深まる構成にし、気付きの質を高めたり、児童の「次はこうしたい」「もっとこうしたい」という思いや願い、活動の連続性・広がりをサポートしたりする工夫がされている。日本の伝統や文化の充実においては、季節の行事や歌を写真の他に動画を閲覧できるＱＲコードを付ける工夫がされている。言語活動の充実では、巻末資料の「がくしゅうずかん」で、相手を意識した伝え方を自己決定できるよう多様な資料を掲載している。<br>　しかしながら、第１推薦の図書の方が、スタートカリキュラムの内容や学習内容の配列、豊富な資料、有効な挿絵等においてより優れている。 |

**⑧音楽の調査員代表が調査研究報告を行った。**

（山田）　それぞれの観点において、両社、工夫がされているところを報告してもらいましたが教育芸術社のほうが、有意な部分があると聞きとったのですが、何か、ご質問はございますか。

（[redacted]）　英語の曲が第３学年から第６学年まで１曲ずつあるということでしたが、過去にもあったのでしょうか。

（木村）　過去については、定かではありませんが、今回は、教育出版は全学年に、教育芸術社は第３学年以上にあります。

（[redacted]）　英語の曲も含めて、曲の数については両社とも大差はないのでしょうか。

（木村）　大差はありません。

（調査員代表退出）

【審議】

（山田）　審議に移ります。音楽科の教科書について、ご意見はありませんか。

（[redacted]）　対象となった２社の図書は、音楽科における基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るために指導内容の工夫がされています。また、表現と鑑賞の２領域を相互に関わらせながら、音楽活動の基礎的な能力を培うための学習方法や内容、構成についても、工夫されています。

（[redacted]）　教育芸術社は、系統性や発達段階に応じた題材のまとまりがあり、基礎的・基本的な内容が無理なく定着できるように工夫されていますが、教育出版は、題材構成において、各題材で関連教材の広がりが少なく、深く発展的に学ぶという面で物足りなさがあります。

（山田）　それでは、音楽は、第１推薦は教育芸術社、第２推薦は教育出版でよろしいでしょうか。

（全員）　（よろしいの声）

【推薦理由書】

| 種目 | 音楽 | 第１推薦：教芸 | 第２推薦：教出 |
|---|---|---|---|
| | 対象となった２社の図書は、音楽科における基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るために指導内容の工夫がされている。また、表現と鑑賞の２領域を相互に関わらせながら、音楽活動の基礎 | | |

| | |
|---|---|
| 推<br>薦<br>理<br>由 | 的な能力を培うための学習方法や内容、構成についても、工夫されている。<br>第１推薦の図書は、系統性や発達段階に応じた題材のまとまりがあり、基礎的・基本的な内容が無理なく定着できるように工夫されている。また、題材の中には、発展的に学習できるような内容も掲載されている。さらに、感じたことや気付いたこと、楽器を選んだ理由等、根拠や気付きを記述する欄が設けてあることや、絵譜や挿絵を用いた説明などが充実しており、それらを活用することで、言語活動の充実が図られるよう工夫されている。<br>第２推薦の図書は、学びのプロセスを示していたり、楽器の奏法についても自由な発想で演奏が楽しめるアイディアを紹介していたりと、児童の主体的な学びを引き出す工夫がされている。また、折込を使ったワイドな紙面で写真を示したページがある等、児童の興味を引く資料提示の工夫がされている。<br>しかしながら、第１推薦の図書と比べてみると、題材構成において、各題材で関連教材の広がりが少なく、深く発展的に学ぶためには物足りない。 |

**⑨図画工作の調査員代表が調査研究報告を行った。**

（山田）　それぞれの観点において、両社、工夫がされているところを報告してもらいましたが開隆堂のほうが、有意な部分があると聞きとったのですが、何か、ご質問はございますか。

（[redacted]）　ＱＲコードを読み取って動画を見ることができるのは、開隆堂だけでしょうか。

（藤原）　はい。開隆堂だけです。

（[redacted]）　それにかわるようなものが、日本文教出版にはありますか。

（藤原）　それはありません。

（[redacted]）　先程の報告で、教科横断的な取扱いということがありました。具体的に、どんな関連を図ったのでしょうか。

（藤原）　図工で作ったカードを特別活動と関連させて学校の中に掲示して、何かの意識を高めるようなものが掲載されています。また、算数や理科との関連で立体を作成するというものも掲載されています。

（調査員代表退出）

【審議】

（[redacted]）　日本文教出版は開隆堂と比べて、主体的・対話的で深い学びを実現させるために掲載している吹き出しやコメント等の数が多く、説明の文章が長くなっています。そのため、作品の写真がやや小さめで、コメントの文字も小さくなっています。

（[redacted]）　開隆堂は、全ての学年において巻末に「造形の引き出し」を８ページ設け、表現に必要な用具の扱い方や技法、材料についてイラストや写真を使って説明しています。題材のページにも作り方や用具の使い方の説明を図解で入れたり、制作の順序を写真で示したりしています。さらにＱＲコードを読み取ると使い方を動画で見ることができる等、ＩＣＴを活用して基礎的・基本的な内容を確認できるよう工夫されています。

（山田）　それでは、図画工作科は、第１推薦が開隆堂、第２推薦が日本文教出版でよろしいでしょうか。

（全員）　（よろしいの声）

【推薦理由書】

<table>
<tr><th>種目</th><th>図画工作</th><th>第１推薦：開隆堂</th><th>第２推薦：日文</th></tr>
<tr><td>推薦理由</td><td colspan="3">対象となった２社の図書は、発想を広げることのできる活動の写真を多く載せて、児童に「やってみたいな」という気持ちを育む工夫がされている。また、主体的・対話的で深い学びを実現するため学習のめあてを明確に示して見通しをもって活動に取り組んだり、めあてに照らして活動を振り返ったりすることができるよう、見開きの題材のページの中で工夫してある。<br>第１推薦の図書は、すべての学年において巻末に「造形の引き出し」を８ページ設け、表現に必要な用具の扱い方や技法、材料についてイラストや写真を使って説明している。題材のページにも作り方や用具の使い方の説明を図解で入れたり、制作の順序を写真で示したりしている。さらにＱＲコードを読み取ると使い方を動画で見ることができる等、ＩＣＴを活用して基礎的・基本的な内容を確認できるよう工夫されている。各題材ページには、配慮する内容を「安全」の囲みを設けて具体的に示し、安心して造形活動ができるようにしている。また、活動中の児童の写真に工夫や気付き、思考の内容を吹き出しで表し、発想・構想のヒントになるようにしている。さらに児童がコミュニケーションをとりながら作品を制作していく題材を取り入れ、友達の考えを聞いたり自分の考えを伝えたりしながらアイディアを出し合う様子を吹き出しで示し、思考、判断、表現を促す工夫をしている。吹き出しの背景を無地にするなど、カラーユニバーサルデザインの考え方を取り入れたり、短文で意味がとらえやすい表記にしたりするなど、誰にでも使いやすい表現・表記の工夫がされている。<br>第２推薦の図書は、全ての学年において巻末に「使ってみよう材料と用具」８ページを設け、表現に必要な用具の使い方や技法、材料について、イラストや写真で作業の流れに沿って説明している。題材のページにも、用具を使っている様子を写真で示したり、制作過程が分かるように写真を多く掲載したりしている。<br>また、ほぼ全ての題材で、制作している児童の写真に吹き出しを１題材につき五つ以上付けて、児童の思いや感じ方を示したり、付箋を模した枠に作品についての作者の意図を詳しく示したりして、作品の工夫に目を向けさせ発想が広がるようにしている。さらに、ほとんどの題材で、児童がコミュニケーションをとりながら造形活動を行う様子が写真と吹き出しにより示されており、対話的な学びを促している。<br>しかしながら、第１推薦の図書と比較すると、主体的・対話的で深い学びを実現させるために掲載している吹き出しやコメント等の数が多く、説明の文章が長くなっている。そのため、作品の写真がやや小さめで、コメントの文字も小さくなっている。</td></tr>
</table>

**⑩家庭の調査員代表が調査研究報告を行った。**

（山田）　それぞれの観点において、両社、工夫がされているところを報告してもらいましたが東京書籍のほうが、有意な部分があると聞きとったのですが、何か、ご質問はございますか。

（[redacted]）　先程の報告で、教科書の中にあるマークについて触れられました。このマークは、他

教科との関連付けを表しているとのことでしたが、東京書籍は２９のマークを使用し、開隆堂は４３のマークを使用しているということでした。この、マークの件について、調査員の中で出た意見はありましたでしょうか。

（保手濱）　数としては確かに、開隆堂の方が多かったです。しかし、現場で実際に指導する者にとって、そんなにたくさんの関連付けは難しいとの意見が出ました。そして、主なところを関連付けるとともに、まずは、家庭科の基礎・基本を大事にしないといけないのではないかという意見も出ました。

（[redacted]）　今回、他教科でもＱＲコードを活用した工夫が見られます。先程の報告で、家庭科では、開隆堂がＱＲコードにより参考動画を用意しているとおっしゃいました。具体的には、どのような動画なのでしょうか。

（保手濱）　例えば、縫物の波縫いの動画です。東京書籍にも開隆堂にも動画があります。両社の違いは、東京書籍のほうの動画が長く、合わせて、波縫いなどの文字が入っているということです。

（調査員代表退出）

【審議】

（山田）　それでは、審議に移ります。家庭科の教科書について、ご意見はありませんか。

（[redacted]）　開隆堂は、生活の見方・考え方の四つの視点を大きく取り上げ、問いかけるような題材名、振り返り等で、児童の主体的な学びを引き出すよう工夫しています。

（[redacted]）　東京書籍は、巻末で基礎的内容をまとめて掲載しており、基礎・基本の定着に有効です。また、全体的な色、文字の字体、留意事項の印、資料等が児童にとって分かりやすいものとなっています。これらのことが、開隆堂よりも優れていると考えられます。

（山田）　それでは、家庭科は、第１推薦は東京書籍、第２推薦は開隆堂でよろしいでしょうか。

（全員）　（よろしいの声）

【推薦理由書】

| 種目 | 家庭 | 第１推薦：東書 | 第２推薦：開隆堂 |
|---|---|---|---|
| 推薦理由 | 対象となった２社の図書は、家庭科における基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る構成・表現・表記となっている。また、問題解決的な学習・体験的な学習を適切に取り入れ、児童の主体的な学びを引き出す指導方法の工夫ができるものとなっている。<br>第１推薦の図書は、どの題材もリード文で学習内容の概要を示し、問題解決的な学習の流れを３ステップで構成している。児童が主体的に学習の仕方を身に付けることができるように工夫している。また、児童が基本的な技能を身に付けるための挿し絵や実物大の写真資料などを豊富に示している。<br>第２推薦の図書は、生活の見方・考え方の四つの視点を大きく取り上げ、問いかけるような題材名、振り返り等で、児童の主体的な学びを引き出すよう工夫している。また、「ひと口メモ」を用いて家庭科の基礎的・基本的内容の理解を促すとともに、語彙力を高める記載がされている。<br>しかしながら、第１推薦の図書の方が、巻末で基礎的内容をまとめて掲載しており、基礎・基本の定着に有効である。また、全体的な色、文字の字体、留意事項の印、資料等が児童にとって分かりやすいものとなっている。 | | |

⑪保健の調査員代表が調査研究報告を行った。

（山田）　どの教科書も、それぞれの観点において工夫がされているとのことですが、その中でも東京書籍と光文書院の工夫について、特長的な部分を報告していただきました。何か、ご質問はございますか。

（[redacted]）　動画というのが、どの教科書会社にも多いようですが、内容は同じようなものなのでしょうか。

（川中）　短いものもあり、ある程度時間をとったものもあり、まちまちです。また、Ｗｅｂサイトで動画を見ることができるように掲載している教科書もありました。

（[redacted]）　自然災害やけがの防止などについて、どのような内容が入っていますでしょうか。

（川中）　発展的な学習であるとか、もっと調べてみようというようなコーナーで現代的な課題等を扱っています。

（[redacted]）　広島について扱っている教科書はありましたでしょうか。

（川中）　それは、ありませんでした。

（調査員代表退出）

【審議】

（山田）　それでは、審議に移ります。保健の教科書について、ご意見はありませんか。

（[redacted]）　対象となった５社の図書は、学習課題の示し方や学習の動機付け、導入や課題解決の過程、まとめ・振り返りの活動において、児童の主体的な学習を引き出し、言語活動の充実を図りながら基礎・基本を定着させるための工夫がされています。

（[redacted]）　東京書籍は、課題意識をもたせるための写真やイラストを多用するとともに、自分の生活を振り返って書く活動を多く設けており、児童の主体的な学習を引き出しながら基礎・基本を定着させる工夫がされています。

（[redacted]）　光文書院は、「広げよう深めよう」というコーナーで、現代的な課題を取り上げた資料を１０箇所掲載しており、児童の興味・関心を高め、主体的な学習を引き出すための工夫がされています。しかしながら、東京書籍と比べてみると、光文書院の図書は、使いやすさ、親しみやすさ、資料の充実の観点から不十分であったと考えます。

（山田）　では、体育科（保健）は第１推薦が東京書籍、第２推薦は光文書院でよろしいでしょうか。

（全員）　（よろしいの声）

【推薦理由書】

| 種目 | 保健 | 第１推薦：東書 | 第２推薦：光文 |
|---|---|---|---|
| 推薦 | 対象となった５社の図書は、学習課題の示し方や学習の動機付け、導入や課題解決の過程、まとめ・振り返りの活動において、児童の主体的な学習を引き出し、言語活動の充実を図りながら基礎・基本を定着させるための工夫がされている。また、内容の構成・配列・分量、内容の表現・表記についても、学習指導要領の配列に合わせ、学習指導要領に示された配当時間数での指導が可能なように構成されている。また、他教科との関連についての記述がなされ、教科横断的な学習の充実のための工夫がされている。しかしながら、第１推薦の図書、第２推薦の図書と比べ、他の図書は、 | | |

| | |
|---|---|
| 理由 | 使いやすさ、親しみやすさ、資料の充実の観点から不十分であった。<br>第１推薦の図書は、課題意識をもたせるための写真やイラストを多用するとともに、自分の生活を振り返って書く活動を多く設けており、児童の主体的な学習を引き出しながら基礎・基本を定着させる工夫がされている。<br>また、各時間、キーワードを書き込む欄を１ページ設け、学習したことを生活に活かすための資料を各時間のまとめの欄に掲載している。<br>第２推薦の図書は、「広げよう深めよう」というコーナーで、現代的な課題を取り上げた資料を１０箇所掲載しており、児童の興味・関心を高め、主体的な学習を引き出すための工夫がされている。<br>第１推薦の図書と第２推薦の図書を比較すると、第１推薦の図書は、使いやすさ、親しみやすさ、資料の充実といった点で優れている。 |

**⑫英語の調査員代表が調査研究報告を行った。**

（山田）　どの教科書も、それぞれの観点において工夫がされているとのことですが、その中でも東京書籍と光村図書の工夫について、特長的な部分を報告していただきました。何か、ご質問はございますか。

（[redacted]）　書くということは大切であろうと思います。書くことについても、東京書籍が最も充実していたのでしょうか。

（向井）　事実として比べたときには、それぞれの教科書にそれぞれの工夫がありました。

（[redacted]）　実際に書く活動というのは、どういったことが記されているのですか。

（向井）　第５学年と第６学年とでは少し違いますけれども、その単元で取り扱いたい文章を教科書の中に書くという活動があります。なぞって書くようにしてあったり、線だけが書いてあったりというところで会社ごとの違いが出ています。

（[redacted]）　７社の教科書会社は、書く必然性を生じさせるために、どのような工夫をしていますか。

（向井）　例えば、夏休みの思い出をポスターにしようという単元を設けて、必然性をもたせる工夫をしています。単元自体に活動の意味をもたせている教科書が多いです。

（[redacted]）　手紙を書くとか、アルファベットを書くとか、ずいぶん教科書によって違うように思います。特に、東京書籍でいうと、他の教科書とどこが違うのでしょうか。

（向井）　東京書籍には、他の教科書にはない細かな配慮があります。例えば、児童が英単語を書くときに、その単語をイメージしやすいように、単語を書く場所の近くにその単語を表す絵を配置しています。

（[redacted]）　先程、国語科と書写の関連という話が出ました。英語には、小学校と中学校の関連があります。仮に、小学校と中学校の教科書が違っても、問題はないのでしょうか。

（向井）　学習すべき内容というのは、どの教科書でも押さえられています。したがって、問題が生じるとは考えられません。

（[redacted]）　二次元コードは、どの教科書も充実していますか。

（向井）　はい。充実しています。多い会社は、ページごとに二次元コードがあります。授業中に二次元コードを読み取れば、関わる教材をすぐに見ることができます。それは、家

庭学習でも可能な設定です。

（調査員代表退出）

【審議】

（山田）　それでは、審議に移ります。英語の教科書について、ご意見はありませんか。

（[redacted]）　どの図書も、基礎的・基本的な内容の確実な定着を目指して各単元冒頭に学習目標を提示したり、主体的な学びを引き出すために学習の中でイラストや地図・写真、音声や映像を活用したりできるようにするなどの工夫がされていると思います。

（[redacted]）　特に、東京書籍は、各単元ともコミュニケーション活動をゴールに設定することで、学習の必然性と意欲を高め、さらに世界を広げていく単元構成になっています。

（[redacted]）　光村図書は、各単元が、基礎的な知識・技能の習得から思考力・判断力・表現力を養う言語活動につながる構成になっています。しかしながら、東京書籍は、基本表現リスト、書き順付アルファベット表など、小学生に対する細かい配慮がなされている点で優れています。

（山田）　では、英語は第１推薦が東京書籍、第２推薦が光村図書でよろしいでしょうか。

（全員）　（よろしいの声）

【推薦理由書】

| 種目 | 英語 | 第１推薦：東書 | 第２推薦：光村 |
|---|---|---|---|
| 推薦理由 | 対象となった７社の図書は、基礎的・基本的な内容の確実な定着を目指して各単元冒頭に学習目標を提示したり、主体的な学びを引き出すために学習の中でイラストや地図・写真、音声や映像を活用したりできるようにするなどの工夫がされている。また、内容の構成についても、異国の情報に触れることで自国の伝統文化に目を向ける内容が取り上げられていたり、聞く・話す・読む・書くそれぞれの活動を組み合わせて「慣れる」から「活用する」へと発展していく内容で構成されたりするなど、内容構成や配列・分量などが工夫されている。<br>しかしながら、第１、第２推薦の図書と比べ、他の図書は、学習活動を進めるための必然性や教科横断的な内容設定などにやや物足りなさを残す結果となった。<br>第１推薦の図書は、各単元ともコミュニケーション活動をゴールに設定することで、学習の必然性と意欲を高め、さらに世界を広げていく単元構成になっている。<br>また、４線入単語リストやユニットごとの基本表現リスト、書き順付アルファベット表やミシン目付コミュニケーションカードなど、学習を補助する細かい配慮がなされている。<br>第２推薦の図書は、各単元が、基礎的な知識・技能の習得から思考力・判断力・表現力を養う言語活動につながる構成になっている。<br>しかしながら、第１推薦の図書の方が、基本表現リスト、書き順付アルファベット表など、小学生に対する細かい配慮がなされている点で優れている。 | | |

⑬道徳の調査員代表が調査研究報告を行った。

（山田）　どの教科書も、それぞれの観点において工夫がされているとのことですが、その中でも東京書籍と光村図書の工夫について、特長的な部分を報告していただきました。何か、ご質問はございますか。

（[redacted]）　現代的な課題というと情報モラルが取り上げられます。この扱いについて、教科書によって差がありましたでしょうか。

（大垣）　東京書籍は、現代的な課題について広く扱っていました。光村図書については、いじめに関してが中心でした。

（[redacted]）　切り取りシートがあるのは、１社だけでしょうか。

（大垣）　そうです。しかし、全ての教科書において、１時間ごとの振り返りを記入するページを設けていました。

（調査員代表退出）

【審議】

（[redacted]）　東京書籍、光村図書と比べ、他の図書は、発問が固定された別冊ワークシートがあって自由度がなかったり、行間が狭かったり、問題意識のもたせ方が誘導的だったりするなどそれぞれ不十分な点が見られました。

（[redacted]）　東京書籍は、いじめ問題や情報モラル等学年段階に応じて時代に合ったテーマを取り上げ、ユニット式の教材を取り扱い、じっくり向き合えるような構成に工夫されています。また、児童の多様な考えを引き出す活動型教材や、コミュニケーション活動を通して人間関係の構築につなげる学習活動ページを全学年に掲載しています。そして、冒頭に問題の焦点化を図って考えるポイント、話合いの手引きなどを示し、巻末付録に、折り込みを使った紙面で、多数の写真や資料を掲載し、他の教科の学習や実生活と関連した内容を取り上げています。

（[redacted]）　光村図書は、カリキュラム・マネジメントにつなげるよう学校生活や児童の発達段階に合わせて三つのまとまりに教材配列が工夫されていました。また、定番教材はブラッシュアップされ、多面的・多角的に考えるために教材に複数の観点を取り入れたり、具体例や場面を取り上げたり、ダイナミックな絵や写真を掲載したりしています。東京書籍も光村図書も充実した内容ですが、主体的に学習に取り組む態度を育てる工夫という面で、東京書籍の方が優れていると考えます。

（山田）　それでは、道徳は、第１推薦は東京書籍、第２推薦は光村図書でよろしいでしょうか。

（全員）　（よろしいの声）

【推薦理由書】

| 種目 | 道徳 | 第１推薦：東書 | 第２推薦：光村 |
|---|---|---|---|
| | 対象となった８社の図書は、心に響く教材を取り上げ、問題解決的な学習や体験的な学習に対応した教材を掲載し、キャラクターやマーク、学習の手引きを示すなどの工夫だけでなく、現代的な課題を取り扱い、カリキュラム・マネジメントにつなげる構成になるよう工夫がされている。また、話合いを促す発問の例示や話合いのポイント、成長を振り返ることができる学びの記録のページや別冊を設けている。 | | |

| | |
|---|---|
| 推薦理由 | しかしながら、第１推薦の図書、第２推薦の図書と比べ、他の図書は、発問が固定された別冊ワークシートにより自由度がなかったり、行間が狭かったり、問題意識のもたせ方が誘導的だったりするなど不十分な点が見られた。<br>第１推薦の図書は、いじめ問題や情報モラル等学年段階に応じて時代に合ったテーマを取り上げ、ユニット式の教材を取り扱いじっくり向き合えるような構成に工夫されている。また、児童の多様な考えを引き出す活動型教材や、コミュニケーション活動を通して人間関係の構築につなげる学習活動ページを全学年に掲載している。そして、冒頭に問題の焦点化を図る考えるポイント、話合いの手引きなどを示し、巻末付録に、折り込みを使った紙面で、多数の写真や資料を掲載し、他の教科の学習や実生活と関連した内容を取り上げている。さらに、評価にも生かせる振り返りページは、１時間の授業ごとに自己評価をしたり１年間を振り返ってまとめたりするだけでなく、ポートフォリオ評価に活用できる切り取り式シートを設けている。<br>第２推薦の図書は、カリキュラム・マネジメントの考え方が生かせるよう学校生活や児童の発達段階に合わせて三つのまとまりに教材配列が工夫されている。また、定番教材はブラッシュアップされ、多面的・多角的に考えるために教材に複数の観点を取り入れたり、具体例や場面を取り上げたり、ダイナミックな絵や写真を掲載したりしている。そして、対話を通して深い学びにつなげられるよう三つの切り口に沿って問いを例示し、特に考えてほしい問いには◎（二重丸）を付けている。さらに、簡単な感想や考えたことを毎時間記録でき、児童が自分の成長を自覚でき評価の材料としても活用できるよう学びの記録のページが掲載されている。<br>しかしながら、第１推薦の図書の方が、仕掛けやイラストなどが多用されており、主体的に学習に取り組む態度を育てる工夫がなされている。 |

（３）審議結果の確認
山田委員長が、審議結果並びに報告書について全体に諮り、了承された。

○７月２５日（木）の教育委員会会議に山田委員長が出席し、決定した推薦内容について説明を行うということが了承された後、閉会した。